

2024年1月17日(水)

## レンタルサーバーご利用中のお客様 各位

株式会社 Trust

担当：小林 由衣

※本ご案内は、2024年2月20日(火)から段階を踏んで行われるサーバー機器切り替えに伴って必要となる設定変更に関する資料です。詳細は弊社ホームページのお知らせ又は、レンタルサーバーご利用中のお客様を対象に郵送された書面のご案内をご確認下さい。

### <目次>

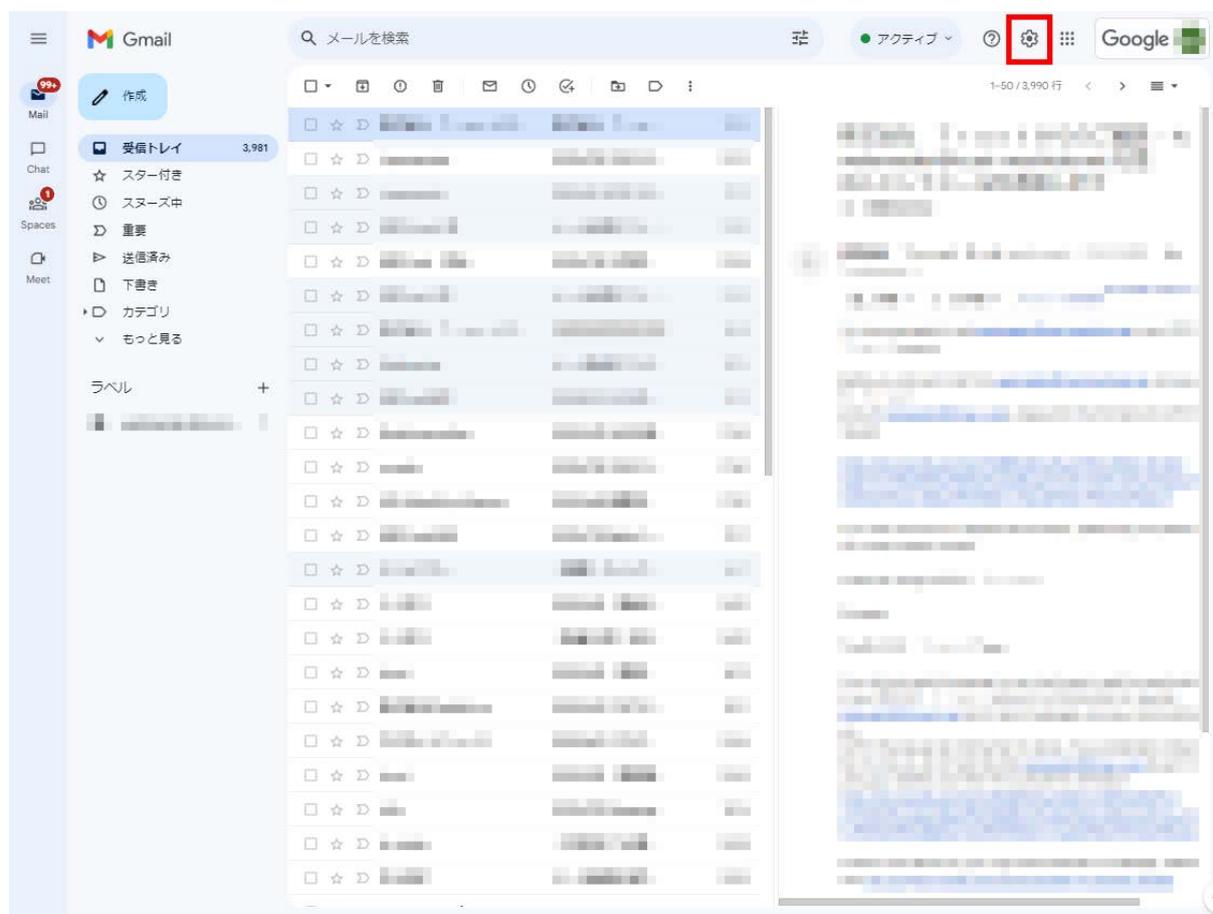
- Gmail の設定変更について
- hosts ファイルの編集について
- 切り替え前の新サーバーへの FTP 接続について

## ■ Gmail の設定変更について

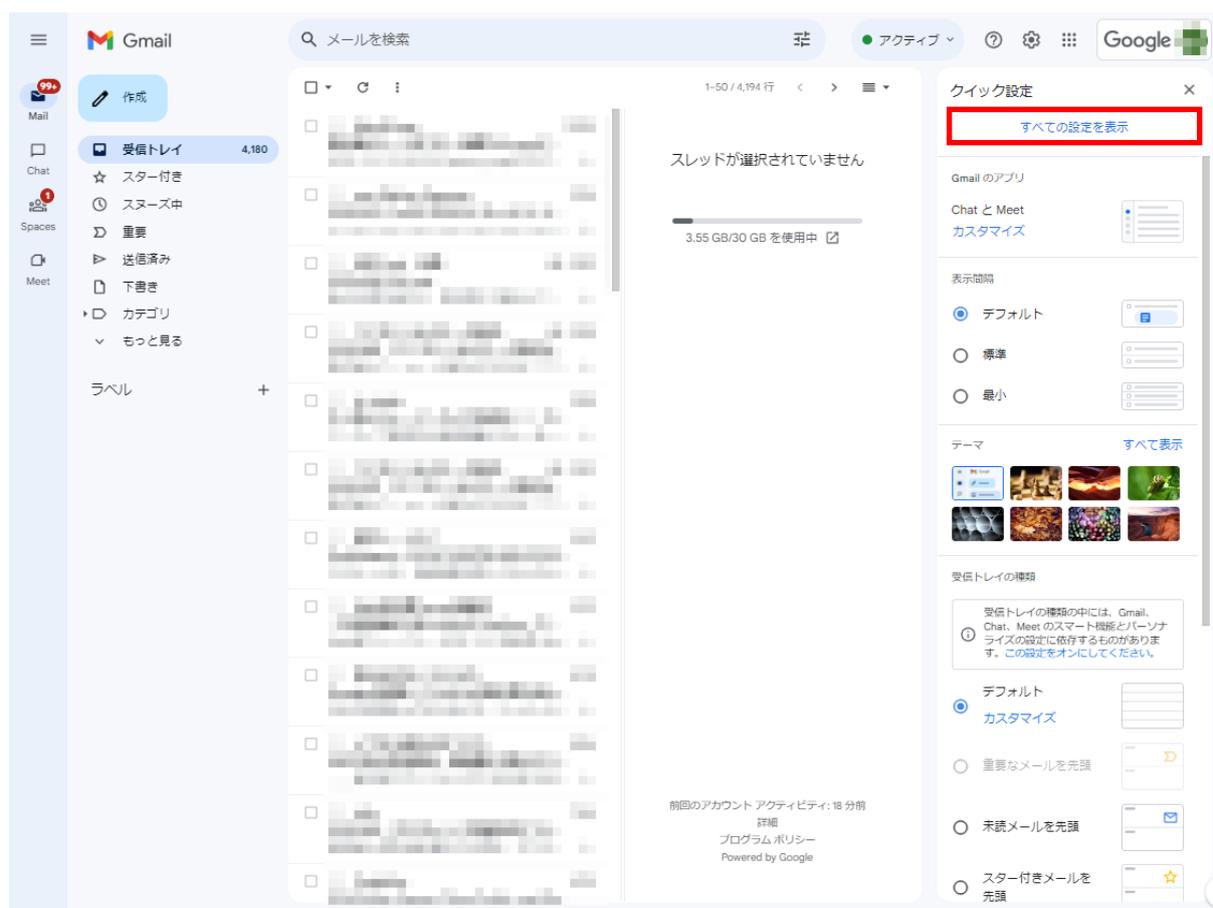
以下の操作は、2月20日（火）のデータ移行・メールサーバー切り替え後に行ってください。  
それより前に行うとメールの送受信が正常に出来なくなります。

この操作が必要な方	Gmail にレンタルサーバーのメールアドレスを直接設定し、送受信が出来るようにしている方。 ※Gmail アドレス宛にレンタルサーバーのメールを転送し、見られるようにしているだけの場合は本操作は不要です。
-----------	--

1.Gmail の画面にアクセスし、右上の歯車マークをクリックする。



2.表示されたサイドバーの上部「すべての設定を表示」をクリックする。



3.設定画面に入ったら「アカウント」のタブを表示し、その中で設定を変更したいメールアドレスの「情報を編集」をクリックする。

The screenshot shows the Gmail 'Settings' page with the 'Accounts' tab selected. The 'Name' field is highlighted with a red box, and the 'Edit info' link next to it is also highlighted with a red box. The page shows various account settings, including name, email address, and default reply mode.

設定

全般 ラベル 受信トレイ **アカウント** フィルタとブロック中のアドレス メール転送と POP/IMAP アドオン チャットと Meet 詳細 オフライン

テーマ

アカウント設定を変更: [Google アカウントの設定](#)  
パスワードやセキュリティのオプションを変更したり、他の Google サービスにアクセスしたりできます。

名前: (株式会社 Trust メールを使用し、他のメールアドレスからメールを送信します) [デフォルトに設定](#) [情報を編集](#)

メールの経由サーバー: [デフォルト](#) [情報を編集](#) [削除](#)

TLS を使用したポート 587 でのセキュリティで保護された接続

[他のメールアドレスを追加](#)

デフォルトの返信モードを選択:  
 メールを受信したアドレスから返信する  
 常にデフォルトのアドレスから返信する (現在の設定)

(注: アドレスは返信するときに変更できます。 [詳細を表示](#))

他のアカウントのメールを確認: [情報を編集](#) [削除](#)

[詳細を表示](#)

前回のメール チェック: 0分前 1件のメールを取得しました。  
[履歴を表示](#) [メールを今すぐ確認する](#)

[メール アカウントを追加する](#)

容量を追加する: 現在、30 GB 中 3.65 GB (12%) を使用中です。  
[Google Checkout \(英語版\) で追加の保存容量を購入します](#)

3.65 GB/30 GB を使用中 [🔗](#)

プログラムポリシー  
Powered by Google

前回のアカウント アクティビティ: 1時間前 [詳細](#)

4.設定の編集画面がポップアップする。「エイリアスとして扱います。」にチェックが入っていたら外し、「次のステップ」をクリックする。

株式会社 Trust メール - 自分のメールアドレスを追加 - Google Chrome

https://mail.google.com/mail/u/0/?ui=2&ik=84dbddd29c&jsver=JjbxtnvDv...

### メールアドレスの編集

の情報を編集  
(設定した名前とメールアドレスが送信するメールに表示されます)

名前:

メールアドレス:

チェックを外す  エイリアスとして扱います。 [詳細](#)

[別の返信先アドレスを指定 \(オプション\)](#)

5.続く画面で「SMTP サーバー」の欄に「trust2.sv3.jp」と入力する（ポート番号に 587 が入っていればそのまま。空白なら入力する）。「ユーザー名」「パスワード」が空白になっていたら改めて入力し「変更を保存」をクリックする。

株式会社 Trust メール - 自分のメールアドレスを追加 - Google Chrome

https://mail.google.com/mail/u/0/?ui=2&ik=84dbddd29c&jsver=Jjbxt...

### メール アドレスの編集

SMTP サーバー経由でメールを送信します

の SMTP サーバー経由でメールが送信されるように設定します。 [詳細](#)

現在使用中: TLS を使用したポート 587 での保護された接続  
編集するには、下記の設定を調整してください。

SMTP サーバー:  ポート:

ユーザー名:

パスワード:

TLS を使用したセキュリティで保護された接続 (推奨)

SSL を使用したセキュリティで保護された接続

以上

## ■ hosts 設定の変更について

以下の操作は、2月20日(火)に実施されるデータ移行後に、ホームページの動作確認をするために必要となります。それ以前に行う必要はありません。

この操作が必要な方	ホームページご運用中、特に、DB(データベース)を使用したホームページを設置されている方が、切り替え後のサーバーでホームページが正常に動作しているか確認するための操作です。
-----------	--

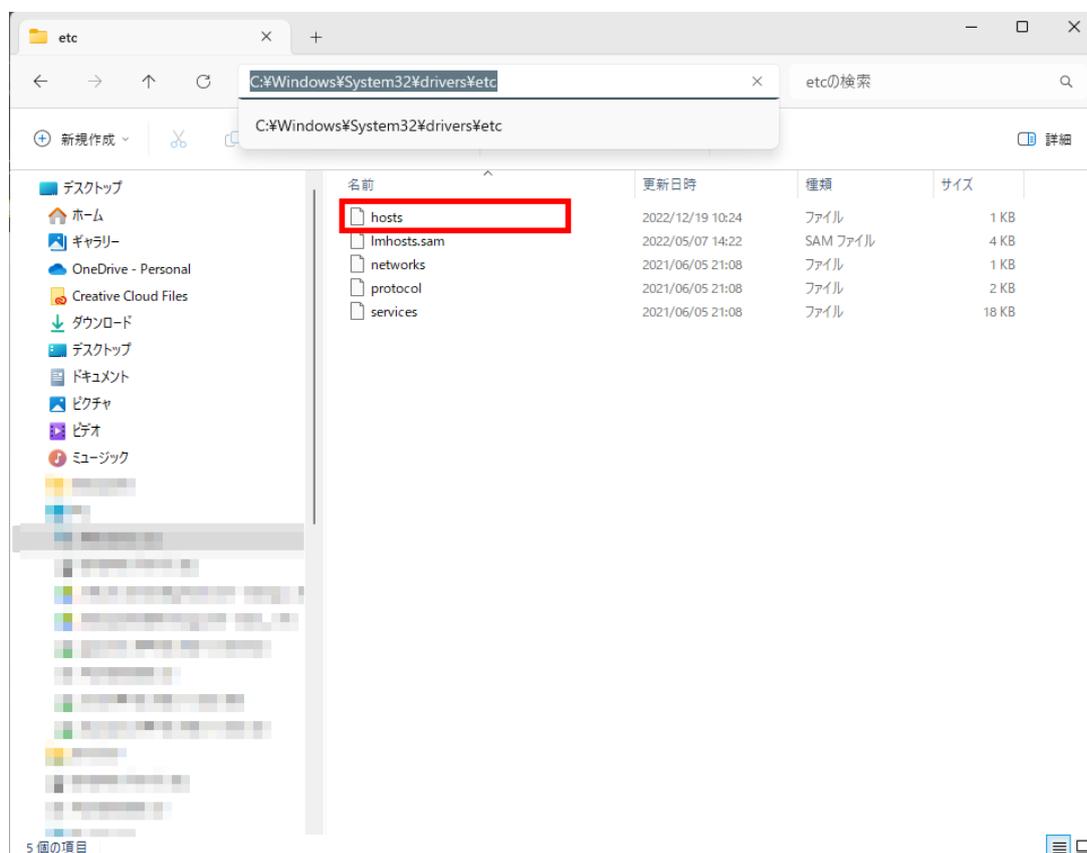
以下の操作は、ホームページの動作確認に利用されたいPCで行います。

1. Windows に付属のメモ帳等の、テキストエディタを起動する。

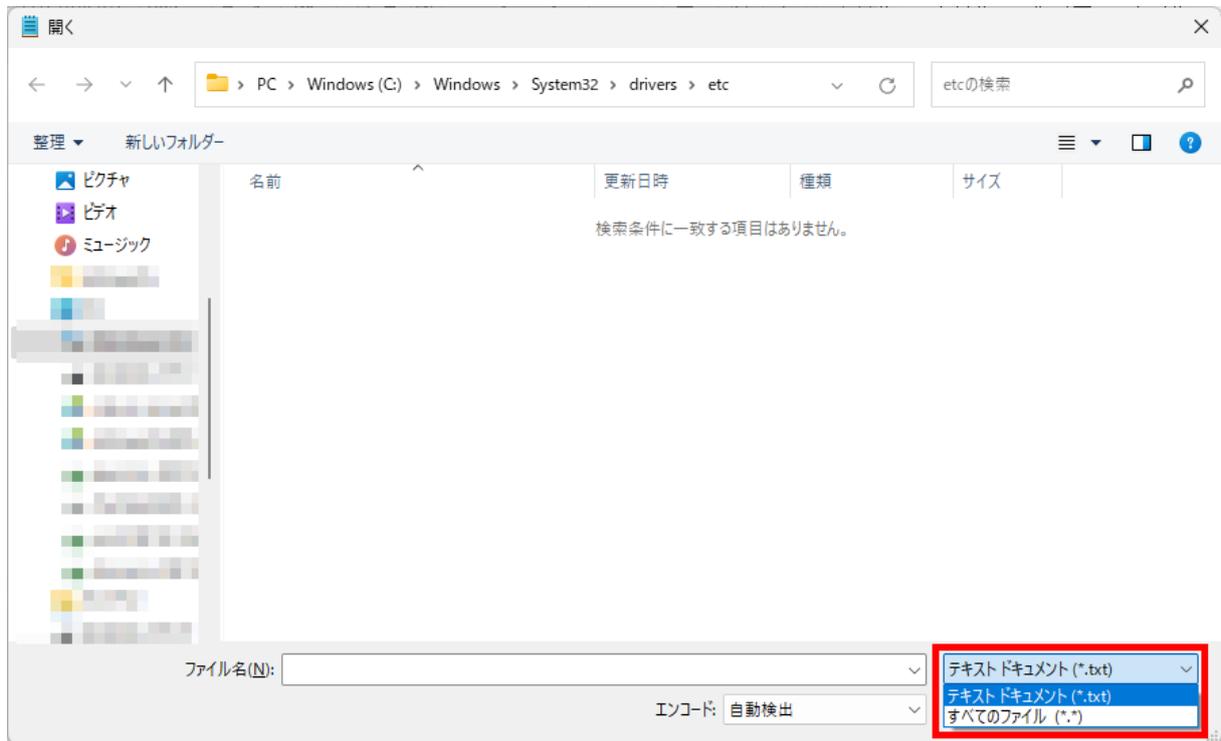
(Windows10 の場合)PC の[スタート]ボタンから[すべてのアプリ]>[ま:]>メモ帳 と進みアイコンをクリック。

2. メモ帳 メニューの[ファイル]→[開く]と進み、hosts ファイルを開く。

hosts ファイルの保管場所は OS によって異なるが、Windows XP/7/8/10/11 では、一般的には [C:\Windows\System32\drivers\etc] に保存されている。

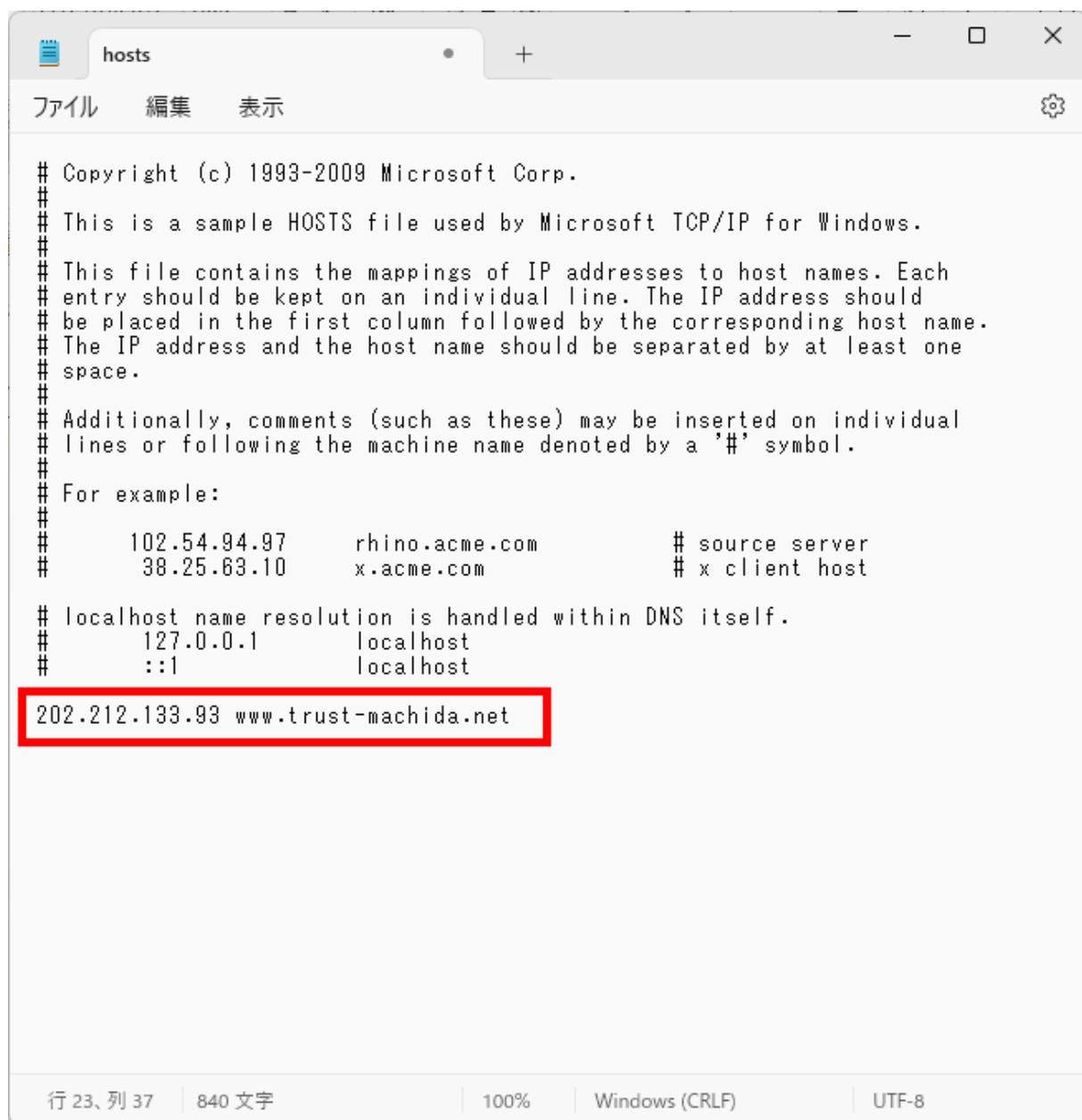


※ファイルが何も表示されない場合、「開く」ダイアログ右下の探す対象のファイルを「テキストドキュメント (\*.txt)」から「すべてのファイル (\*.\*)」に変更して下さい。



3.hosts ファイルを開いたら、ファイルの最後の行に、サーバーの IP アドレス [202.212.133.93] と利用中ドメイン名を、半角スペースで区切って追記する。

[IP アドレスが「202.212.133.93」、利用中ドメインが「www.trust-machida.net」の場合の追記例]



```
# Copyright (c) 1993-2009 Microsoft Corp.
#
# This is a sample HOSTS file used by Microsoft TCP/IP for Windows.
#
# This file contains the mappings of IP addresses to host names. Each
# entry should be kept on an individual line. The IP address should
# be placed in the first column followed by the corresponding host name.
# The IP address and the host name should be separated by at least one
# space.
#
# Additionally, comments (such as these) may be inserted on individual
# lines or following the machine name denoted by a '#' symbol.
#
# For example:
#
#       102.54.94.97       rhino.acme.com           # source server
#       38.25.63.10      x.acme.com               # x client host
#
# localhost name resolution is handled within DNS itself.
#       127.0.0.1        localhost
#       ::1              localhost
202.212.133.93 www.trust-machida.net
```

※ドメイン名部分にはサブドメインも入力します。ホームページにアクセスする際のアドレスから、「https://」だけを除いた部分とお考え下さい。

4.ブラウザでホームページの通常のアドレスにアクセスし、動作を確認する。

アドレスの見た目は現在稼働中の本番のものだが、hosts ファイルを編集したことによって中身は切り替え後の新サーバーに設置されたものが見えている。

設定が出来ているか不安な場合は、手動で移行後の新サーバーに仮のテキストファイル等をアップロードし、アクセスして表示されれば、設定が出来ているか確認することが出来る。

※新サーバーの FTP 情報は後述の資料をご確認下さい。

#### <注意事項>

※ 設定される PC でウイルス対策ソフトなどを利用されている場合は、hosts の編集を検出しアクセスできない場合がございます。その際は、お手数ですが一時的にウイルス対策ソフトを停止する等ご対応ください。

※ 動作確認後は、hosts ファイルに追記した内容を必ず削除してください。記載されたままの状態では、本来のウェブサーバーやメールサーバーにそのドメインで正しくアクセスができません。

※ スマートフォンやタブレット端末等ではhosts ファイルの編集ができない場合がありますので、動作確認は WindowsOS または MacOS の PC より行うことを推奨します。

#### <hosts ファイルが上書き保存できない場合>

##### 1.管理者にて管理されている PC をご利用の場合

PC を貸与されている等、管理されている PC をご利用の場合、セキュリティの観点から、編集できるファイルやディレクトリが制限されている場合がございます。

PC の管理部門に hosts ファイルの保存をしたい旨をお伝えください。

##### 2.PC の管理者として hosts ファイルを編集される場合

個人事業主等で、ご自身で管理されている PC をご利用の場合で、hosts ファイルの上書き保存が出来ない場合は、管理者として編集を実行すれば保存できる場合がございます。

(Windows10 の場合)PC の[スタート]ボタンから[すべてのアプリ]>[ま:]>メモ帳 と進み、アイコンを右クリックをして[詳細]>[管理者として実行]を選択してメモ帳を開きます。

その後、前述の hosts ファイルを開く動作を行って下さい。

以上

## ■切り替え前の新サーバーへの FTP 接続について

2月20日(火)のデータ移行から、3月26日(火)又は4月9日(火)\*の切り替えまでの間、新サーバーにデータをアップロードするためには、以下のFTP情報で接続します。

仮 FTP/SCP サーバー ※「ホスト」(又は「アドレス」等)	202.212.133.93
ユーザーID	「会社名_サーバー設定情報.pdf」に記載のユーザーID
パスワード	「会社名_サーバー設定情報.pdf」に記載のパスワード

ID・パスワードは旧・新どちらでも変わりありません。

以上